

さわてい 埼玉王

小学校に校舎建設など承認 第12回総会・懇親会開催

去る六月二日、川越市の東武ホテルを会場に、当友好協会の第一二回総会と懇親会が開催され、提案された二議案が提案通り満場一致で承認されました。



議長 会長 務を
長を
務を
務を
務を

これにより本年度の施設建設事業として、メーホンソン県南部の小学校へ校舎一棟(四教室)を建設寄贈することになりました。

なお今後は新たに設置した「施設検討委員会」により計画の具体化を図っていくことになりました。

総会後は、昨年一二月に駐日タイ王国大使に就任したウィーラサク・フートラクーン大使による講演会が行われました。その中で同大使は、当友好協会への深い感謝を述べると共に、



講演するウィーラサク・フートラクーン大使

両国間の経済活動の更なる活性化への期待を強調されています。

同大使は講演会後の懇親会にも来賓として出席され、親しく会員たちと交流されていました。



懇親会で祝辞を述べる山口泰明顧問



懇親会の冒頭、大使から原会長にお土産が渡された



大使と懇談する参加者



新たな一歩を



会長
原 宏

当協会では、設立六年目に寄宿舎寄贈を実施したのを皮切りに五件の教育施設をタイ北部の学校等に建設してまいりました。これもひとえに会員の皆様のご理解とご協力の賜物と感謝申し上げます。

昨年は施設建設活動を一時中断し、「検討委員会」を設け、役員の皆様と意見を交換しながら、今後の当協会のあり方について、様々な角度から検討をしてまいりました。その結果、去る六月の総会でご提案致しましたように、本年度は、バーンメーサーターエー校に校舎一棟(四教室)を建設することになりました。私は、これは新たな一歩と感しております。

九月、西條副会長らが現地へ赴き、調印式をすませ、現在順調に建設が進んでいるとの報告を受けております。その完成に合わせ、中断していた友好親善訪問を三年ぶりに再開することにいたしました。今回の建設地は第二次世界大戦時に日本兵が大変お世話になったという日本人にとってゆかりの深い土地であります。また、今回の訪問ではこれまでに寄贈した学校を数校訪問し、施設の現状を視察する予定であります。きっと新たな出会い、感動が待っているものと思っております。多くの会員の皆様のご参加をお願いいたします。

バーンメーサペータエー校と覚書を調印

来年二月末、完成予定

六月の総会で本年度の施設建設事業はメーホーソン県クンユアム郡の小学校バーンメーサペータエー校に校舎一棟（四教室）を建設し、寄贈することが決まりました。これを受けて九月四日、西條副会長ら三人が現地へ赴き、覚書を調印しました。

同校はクンユアムの中心地から西に一・二キロの地にあり、カレン族の二つの村から九六名の子供たちが通って来ています。

寄贈する校舎は約七八坪、建設費用は日本円で約三百万円で、来年一月末に完成の予定です。



日本語で挨拶する同校卒業生のボンピモンさん



建設地から望む村の風景

調印後建設予定地を視察

第8回友好親善訪問

2011年2月中旬実施

- バーンメーサペータエー校での引渡し式に出席
- バン・マイ・サ・ピー校、バーンパンホウェータード校等を訪問予定



2007年、図書館の引渡し式に集まった子ども達

寄贈施設再訪

調印式（前ページ）に出席した西條副会長らは、これまで建設寄贈してきた施設四ヶ所を訪問しました。その結果、どの施設も大事に清潔に使われている様子

が伺え、一行はこれらの事業が大変有益であったとの確信を抱いたとの感想を述べています。

大事に・きれいに・喜んで

バン・ナイ・ソイ校 2007年 図書館寄贈



幼稚園児45名、小学生170名、中学生90名が在籍するこの地方の中心的学校。専属の図書館長が配属され、生徒は図書カードを持ち、一日に70名以上が利用。積極的に本を読ませるなど使用頻度を向上させる努力をしている様子が伺えた。

バン・マイ・サ・ピー校 2006年 多目的教室寄贈



男子47名、女子43名が通学。寄贈施設は村の共有スペースとして利用されている。周りにはネットが張られ大事に使用されている様子が伺えた。

アジアホープ孤児院 2008年 寄宿舍寄贈



寄贈した施設には8人の子供たちが生活していて、非常に清潔に使われていた。また目をキラキラさせた子供たちがすくすくと成長している様子に胸を打たれた。

バーンパンホウェータード校 2009年 図書館寄贈



寄贈当時より生徒数が20名増え、143名が在籍。ここにも図書館長が配属されていて、1日70名以上が利用している。館内には引渡し式の写真が多数飾られていた。

ダルニー奨学金 本年度の授与者

本年度の新規授与者は、次の五名（年間一人一百万円で三年間）です。

- ピクトング・キョトピロム 12歳
- スニサ・コササエング 12歳
- マンイーラッタ・ウオングスリ 12歳
- サンミタ・ウオングスリ 12歳
- ソラウッチ・ジャンタヨタ 15歳



タイにアクセス

会員
VOICE

発足、活動共に稀有な存在

東村山市 野上武利 さん



様々な友好団体がありますが、当会のような国対県という関係の会はないのではないでしょうか。故土屋先生と彼に刎頸の友と称され、この会を委ねられた原会長お二人の存在あっての発足と発展であったと私は思います。また、長続きしない団体が多い中で、もう10年以上地道な活動が続いています。辺境の子ども達への教育支援が主であることもいいですね。

日本とは対立することがなかったという長い歴史の裏打ちがあるせいでしょうか、タイには、仕事やプライベートで十数回行ってはいますが、「日本人とは心情が通じる」という思いはずっと変わりません。

本年度より施設検討委員会の一員に加わりましたので、そこでお役に立ちたいと思って居ります。

新鮮果物に舌鼓

タイ・フェスティバル2010



5月15、16日の両日、恒例のタイ・フェスティバルが代々木公園イベント広場で開催され、今年も大変な賑わいを見せていました。

来賓として会場を訪れた原会長は、昨年12月に着任したウィーラサック・フートラクーン大使らの出迎えを受け挨拶を交わしました。その後舞台でのタイ音楽や舞踊を見学した後、多くの展示や屋台などを熱心に見て廻りました。

会場では、その場で切って売られる新鮮な果物に「美味しい、美味しい」を連発しながら食べる人達の姿が印象的でした。



▶ウィーラサック・フートラクーン大使と原会長

2010 2011 2012 2013 2014 2015 2016 2017 2018 2019 2020

10年後にタイで万博開催

去る9月5日、タイのアピシット・ウェチャーチャー首相は、中国訪問中にタイのテレビ番組で、10年後の万博開催国に立候補する方向性について語りました。

それによると、会場はバンコク以外で、基幹設備が十分ある場所にするのが相応しいとして、チェンマイ、アユタヤ、チョンブリーの3県から選出する予定である、テーマは「開発のバランスと持続性」とし、それは、タイの生活様式と足るを知る哲学に一致する、などでした。

上海万博でタイ・パビリオンは入場者数で7位にランクイン。中国の56県から、期間後に同パビリオンを購入、展示したいとの連絡があったそうです。

(この話題は在京タイ王国大使館HPのニュースより得たものです。詳しく知りたい方はアクセスしてみてください。)

過去最多

58,000人の人出

8月13、14、15日の3日間、さいたま新都心けやきひろばで、開かれた「水かけまつり&ワールドフェスタ」は、天候にも恵まれ、また、初日、二日目は夜間8時まで時間が延長されたこともあって、過去最高の人出で賑わいました。

タイ料理の屋台は4つ、民芸品テント3つにタイの伝統工芸のカービング教室の出店があり、舞台ではムエタイ、タイ舞踊が披露されていました。

なお当友好協会は、協賛団体としてこの催しを支援しています。



▲1日2回の水かけタイムには子供たちの歓声が響いた

編集後記

●覚書の調印に同行した際、元JICAにいたという方から、「原会長をリーダーとする埼玉・タイ王国友好協会は、地道な活動を着々と行っているということとで知られた存在でした」と聞き、協会の活動は正しかったのだととても嬉しく思いました。(S)

●この夏はタイより暑かったのではないのでしょうか。タイを思い出していました。(O)

埼玉・タイ王国友好協会ホームページ

URL:<http://www.saitama-thai-fa.ecnet.jp/>

●会員増強にお役立て下さい

会 員 募 集

年会費 法人会員 2万円 問い合わせ TEL:049-247-5428
個人会員 2千円 FAX:049-246-2118

(武州ガス隣内)